



平成21年12月22日

<第16回 岡大サイエンスカフェ>

<概要>

岡山大学は社会連携活動の一環として第16回岡大サイエンスカフェを開催いたします。岡山大学の学術研究成果を平易な言葉でわかり易く説明するとともに、研究者と参加者がコーヒーなどを飲みながら気楽な雰囲気の中での対話を通じて科学を身近かに感じてもらい、大学と地域社会との連携を深めていくことを目的として開催するものです。講師はスポーツ関係の教員で、会場でできる簡単な実技も予定しています。

<本文>

- 開催日時：平成22年3月4日（木）18：00～19：30
- 開催場所：岡山大学創立50周年記念館（岡山市北区津島中1-1-1）
- テーマ：地球科学と医学の融合！？ ～アスベストと癌～
- 講師：岡山大学地球物質科学研究センター長 教授 中村 栄三
(専門分野：地球宇宙化学)
- 参加対象者及び申込み方法等
参加対象者：社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方 35名程度
(先着順で受け付けます) ただし、岡山大学の教職員・学生は除きます
申込先：岡山大学研究推進産学官連携機構・社会連携本部
FAX: 086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
(氏名、年齢、電話番号またはFAX番号は必ず明記)
締切り：平成22年3月1日（月）
参加料：無料

<案内リーフレット添付>

<お問い合わせ>

岡山大学 社会連携本部 松浦
(電話番号) 086-251-7112
(FAX番号) 086-251-8467

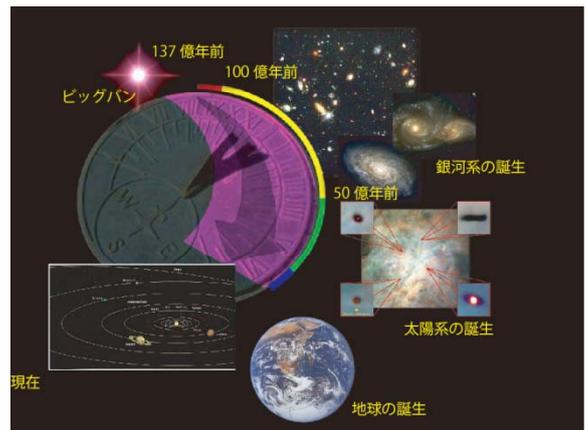
第16回 岡大サイエンスカフェ

地球科学と医学の融合！？ ～ アスベストと癌 ～

講師 岡山大学地球物質科学研究センター長
教授 中村栄三（専門分野：地球宇宙化学）



ビッグバンに始まる宇宙創成から137億年にわたる元素合成と、それに伴う物質分化によって、46億年前に地球が誕生しその後生命体が生まれました。現在の元素分布がいつ・どこで・どのように形成されてきたかを理解することは、私たちの起源を知ることになり、地球や地球外物質（隕石など）の詳細な元素分析ならびに年代測定を総合的に実施できる“地球惑星物質総合解析システム”を構築し、研究を進めてきました。この地球に暮らす「人間」も地球物質進化の産物であり、物質科学の研究を発展させることによって、新しい生命像を描き出すことが出来るかもしれません。約100年の寿命をもつ人の体内の元素分布は何によって決まっているのでしょうか？病気や寿命との関係はあるのでしょうか？疑問と興味は尽きません。生体を構成する臓器・細胞など階層化された物質システムの時間発展とその相互作用を、地球惑星物質進化と類似するダイナミクスとして捉え、新たな生体系物質科学の展望を、最近の興味深い「発見」とともに紹介します。



参加者募集

- ◆開催日時
平成22年3月4日（木）
午後6:00～7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
社会連携本部
FAX: 086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
氏名・年齢・連絡先は必ず明記してください
- ◆締め切り
平成22年3月1日（月）午後5時
- ◆参加費 無料（飲みもの含む）
- ◆問い合わせ先
社会連携本部 松浦 Tel:086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも
（岡山大学の教職員・学生は対象外）